

BE KOBE
震災30年を
未来につなぐ

50th
Anniversary
神戸文化ホール

舞台映像上映 Re LIVE THEATER

ライブ Reシアター

上映
作品

10:30 上映

蜷川幸雄七回忌追悼公演

『ムサシ』

(2021年 彩の国さいたま芸術劇場 大ホールにて収録)



作 井上ひさし(吉川英治「宮本武蔵」より)
オリジナル演出 蜷川幸雄
演出 吉田鋼太郎
音楽 宮川彬良
出演 藤原竜也 溝端淳平 鈴木杏
塚本幸男 吉田鋼太郎 白石加代子 ほか

上映
作品

15:00 上映

イキウメ

『奇ッ怪 小泉八雲から聞いた話』

(2024年 東京芸術劇場 シアターイーストにて収録)



原作 小泉八雲
脚本・演出 前川知大
出演 浜田信也 安井順平 盛隆二 松岡依都美
生越千晴 平井珠生 大窪人衛 森下創

2025年 11月29日(土) 10:30/15:00

会場 神戸文化ホール 中ホール

料金

無料(全席自由席)

要事前申込・先着順 ※各回定員200名

申込

9月29日(月) 10:00 受付開始

■申込フォームまたはお電話にてお申込ください

神戸文化ホールプレイガイド TEL:078-351-3397 (10:00~17:00月曜定休※祝日の場合は翌平日)

申込フォームは
コチラ!



EPA+D

舞台芸術作品を「観に行く」から「やってくる」へ。舞台芸術をもっと手軽に

楽しんでいただくために、時を越えて舞台の名作が高画質の定点上映で蘇ります。

Re LIVE THEATER 舞台映像上映 Reライブシアター

舞台芸術作品を「観に行く」から「やってくる」へ。
舞台芸術をもっと手軽に楽しんでいただくために、時を越えて舞台の名作が高画質の定点上映で蘇ります。

舞台映像上映 Reライブシアター とは？

「Reライブシアター」は、「舞台公演映像」と「劇場空間」を掛け合わせた、新たな舞台芸術の鑑賞スタイルです。現在、一般社団法人EPADが、全国の公立文化施設と連携して、舞台公演映像の上映活動を展開しています。誰かと肩を並べ、同じ時間を共有する——そんな体験は、劇場ならではの楽しさのひとつです。中でも、高画質で記録された定点映像を劇場空間で観ることは、まるで俳優たちが目の前にいるかのような錯覚をもたらします。また編集された映像を大画面で鑑賞することで味われる臨場感も、大きな魅力です。EPADでは、この「Reライブシアター」の取り組みが、舞台芸術の未来につながる、新たな一歩になることを目指しています。

EPADとは？

舞台芸術アーカイブ+デジタルシアター化支援事業(Eternal Performing Arts Archives and Digital Theatre)の略称で、2020年から、舞台芸術の資料収集・デジタルアーカイブ化、そして利活用のサポートに取り組んでいます。

上映 作品

10:30 上映

蜷川幸雄七回忌追悼公演『ムサシ』 (2021年 彩の国さいたま芸術劇場 大ホールにて収録)



撮影:田中亜紀

作 井上ひさし(吉川英治「宮本武蔵」より)
オリジナル演出 蜷川幸雄
演出 吉田鋼太郎
音楽 宮川彬良
出演 藤原竜也 溝端淳平 鈴木杏
塚本幸男 吉田鋼太郎 白石加代子 ほか

上映時間:
一幕 約85分
二幕 約82分 途中休憩あり

本作は故・井上ひさし氏が書き下ろし、故・蜷川幸雄氏の演出により2009年に初演された。2016年に亡くなった蜷川氏の七回忌を前に追悼公演として2021年に再演。同年彩の国シェイクスピア・シリーズ芸術監督を受け継いだ吉田鋼太郎が「演出」に名を連ねる。オリジナリティ溢れるエンターテインメントとしての評判は国外にも及び、翌年以降ロンドン・ニューヨークを始め世界6か国10都市で上演され、各国の劇評家や観客からも喝采を浴びた。

鑑賞サポート
バリアフリー字幕※
蜷川幸雄七回忌追悼公演『ムサシ』

字幕はスクリーン上部への表示を予定しております。字幕が見えやすいお席は、中央から後方のセンターブロックです。お席によっては字幕が見えにくい場合がございます。※セリフだけでなく、音情報(効果音、音楽、環境音など)も文字で表示する字幕

上映 作品

15:00 上映

イクウメ『奇ッ怪 小泉八雲から聞いた話』 (2024年 東京芸術劇場 シアターイーストにて収録)



撮影:田中亜紀

原作 小泉八雲
脚本・演出 前川知大
出演 浜田信也 安井順平 盛 隆二 松岡依都美
生越千晴 平井珠生 大窪人衛 森下 創

上映時間126分

小泉八雲の『怪談』からの五篇をベースにした、恋愛サスペンス。旅館に滞在中の作家が語る話と、そこにやって来た警官が扱う事件が奇妙にリンクしていく。能舞台に擬した様式性のある空間を作り出し、俳優たちはよどみなく物語を運んでいく。「怪談は怖いだけでなく、畏怖を呼び起こす。そしてその畏怖は、どこか安心をもたらす。ここではないどこかがある、そう信じることができる。日常を、苦しみの中にいる人にとっての避難所となるのだ。怪談は優しい」(脚本・演出 前川知大)
2025年、ハヤカワ「悲劇喜劇」賞、読売演劇大賞最優秀演出家賞などを受賞。

鑑賞サポート

◎蜷川幸雄七回忌追悼公演『ムサシ』
◎イクウメ『奇ッ怪 小泉八雲から聞いた話』

※車椅子席・補助犬の同伴が可能な席をご用意しております。必ず事前にお申込み下さい。※車椅子・オストメイト対応のトイレのご利用が可能です。(1階)※館内専用車椅子の貸出があります。※AED自動体外式除細動器があります。
<申込先:神戸文化ホールプレイガイド/TEL:078-351-3397(10:00~17:00月曜定休※祝日の場合は翌平日)>

スケジュール

2025年

11月29日(土)

10:30…蜷川幸雄七回忌追悼公演『ムサシ』(受付・開場10:00)

15:00…イクウメ『奇ッ怪 小泉八雲から聞いた話』(受付・開場14:30)

料金

無料(全席自由席) 要事前申込・先着順

※各回定員200名(定員に達し次第、受付を終了します) ※未就学児の入場はご遠慮下さい。

申込開始日

9月29日(月) 午前10:00

チケット 取り扱い

■申込フォームまたはお電話にてお申込ください
神戸文化ホールプレイガイド TEL:078-351-3397
(10:00~17:00月曜定休※祝日の場合は翌平日)

会場

神戸文化ホール 中ホール
〒650-0017 兵庫県神戸市中央区楠町4-2-2

お問い合わせ

神戸文化ホールプレイガイド
TEL:078-351-3397(10:00~17:00月曜定休※祝日の場合は翌平日)

スタッフ

プロデューサー/岡野亜紀子 アシスタント・プロデューサー/鈴木 彩 制作/松井陽子 広報/平川光江、田守由住里、湯浅映璃子 統括/熊井一記